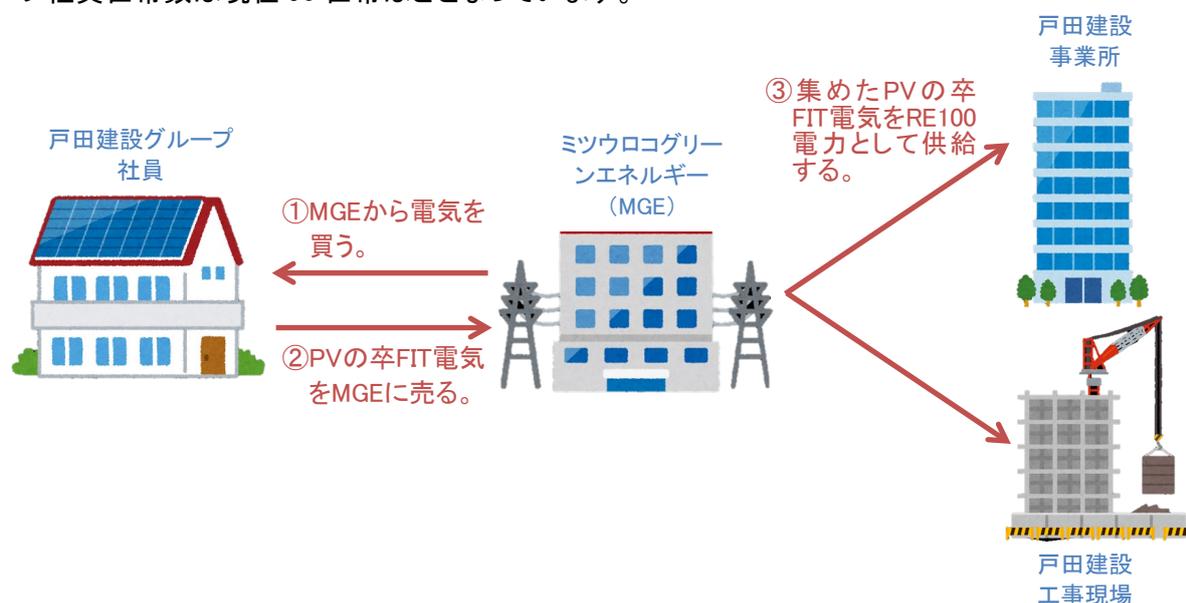


## 卒FIT電気を活用してRE100を推進する事業に着手

～グループ社員参加型事業「社員自らRE100に貢献しよう！」～

戸田建設(株)(社長:今井 雅則)は、戸田建設グループ社員が有する家庭用太陽光発電設備(以下 PV)の卒FIT電気<sup>※1</sup>を活用し、当社のRE100<sup>※2</sup>を推進する事業「社員自らRE100に貢献しよう！」を4月1日より開始しました。

PVを有するグループ社員は、ミツウロコグリーンエネルギー(株)(社長:二見 敦)(以下 MGE)から電気を購入するという電力供給契約を締結し、卒FIT電気はMGEに買い取ってもらいます。買い取られた卒FIT電気は、当社と電気需給契約を締結しているMGEを経由して、当社の事業所や工事現場にRE100電力として供給されます。なお、2019年に当社が実施したグループ社員向けアンケートによると、PVを有するグループ社員世帯数は現在90世帯ほどとなっています。



当社は、社会全体における再生可能電力の利用促進に貢献することを目的とし、その使用比率を2040年までに50%、2050年までに100%にする計画で、2019年1月にRE100イニシアチブ<sup>※3</sup>に加盟しました。同年から当社の事業所や工事現場で使用する電気を、RE100電力に順次切り替えています。

本事業は、PVを有するグループ社員が、会社と一体になって脱炭素社会の実現に取り組める事業です。RE100イニシアチブ加盟企業がグループ社員参加型でRE100を推進することは、国内初の先進的な取り組みになります。

当社は今後、家庭用蓄電システムを組み合わせるなどにより、さらなるESG経営の展開を検討し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいきます。

※1 卒FIT電気: 2019年11月以降、順次、10年間の買取期間が満了を迎える、家庭用太陽光発電設備の余剰電力買取制度の適用を受けた電気

※FIT(Feed-in Tariff): 再生可能エネルギーを用いて発電された電気を、国が定める価格で一定期間電気事業者が買い取ることを義務付ける制度

※2 RE100: 事業運営に使用する電気を100%再生可能エネルギーで調達すること

※3 RE100イニシアチブ: RE100を目標に掲げた企業が参加する国際的な環境イニシアチブ